

## 『ことばの力』の学習を行いました

9月26日（火）に、『ことばの力』の学習（音読学習）を行いました。  
 各学年20分ずつの練習を行いました。最初に5分間子どもたちによる音読を  
 してから、まねび学園の石橋先生にご指導いただきました。



『集中の構え』です。



『背筋ピッ！』『両足の位置』『両手の位置はハの字にして膝の上におく』息を吸って、吐く。体を動かさない。これを、集中の構えと言います。  
 『集中の構え』は、自分でします。

しっかりした声は、お腹からでます。きれいな声は胸に響きます。口の周りの筋肉をしっかりと動かします。

お腹に手を当て、あいうえお。  
 胸に手を当て、あいうえお。  
 短く切って、あ、い、う、え、お。  
 すこーし伸ばして、あー、いー、うー、えー、おー。



心で三つ数える。これを余韻と言います。

自分の声を手のひらにのせて、言葉を届ける。大きな声が大事なのではない。口の周りの筋肉を動かして声を出しましょう。

背中が曲がっていると、いい呼吸ができない。胸が開くと、しっかり息がすえる。背中が曲がっている人は、自分で気づくことが大事です。





いい声は、おへそから出る。口の周りの筋肉がしっかり動くと、明瞭な声が出ます。

集中力を高めるのは、自分です。



**表現の大きな力は、声です。**  
6年生のみなさん。今年は、平荘狂言が始まってから23年目になります。そして、今年が平荘狂言の最後の年となります。  
この度の音読学習・姿勢・発声の仕方が、狂言に生きていくことを期待しています。  
『集中の構え』『息の吸い方』『声の出し方（口の周りの筋肉を使って）』等、石橋先生からご指導いただいたことを、日々の学習の中で実践してほしいと思います。

1～6年生のみなさん、音読の学習に集中してしっかり取り組みました。日々意識しながら教えていただいたことを実践しましょう。